

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 桜の家			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日 ～ 令和7年9月26日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	令和7年9月10日 ～ 令和7年9月26日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年9月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の方が利用を楽しみにしている。	余暇の時間の充実と、イベントや外出など、常に子どもが楽しいと感じる時間になるように配慮している。	支援の質の向上や、様々な体験や、イベント等を検討していきたい。
2	保護者との良好な連携がはかれている。	日頃の情報の共有や、相談をしやすい環境や雰囲気作りをしている。	今後も日常的な相談や気軽に話ができる関係性が築けるようにしていきます。
3	職員配置がしっかりできている。	職員の数が多いことで、利用する子どもと関わる時間がふえる。	ひとりひとりに合った支援を行っていただけるように、きめ細やかな配慮をしています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との連携や交流の不足	開所して間もないこともあり、地域の子どもの交流ができる機会がない。	近隣施設や、地域児童館などの他児と関わる機会を増やしていきたいようにしていきます。
2	・保護者交流会・兄弟の支援の不足	保護者同士が交流する機会がなく、保護者同士の情報交換等ができていない。また、兄弟への支援も不足している。	今後は保護者交流会や、オンラインを活用した意見交換会などを実施していきたいと思います。また、兄弟も参加できるイベントも企画していきます。
3	・支援に対しチーム力不足	支援に対してチームで行うことが不足しているため、支援者ひとりひとりの意識に差がある。	チームで情報共有や、支援に対して打ち合わせや、反省会を実施していき支援の意識の差をなくすようにしていきます。